

**TF-10B工法**

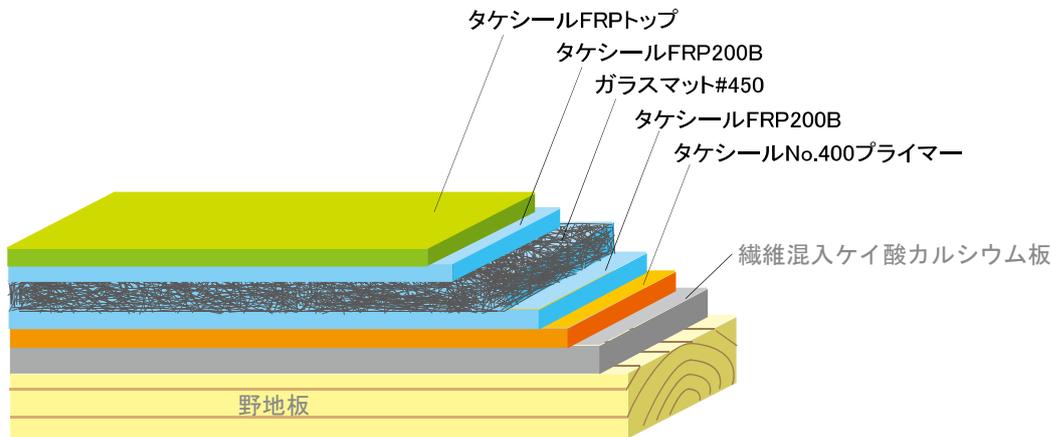
防火地域・準防火地域及び建築基準法第22条地域に対応した防火認定工法

1PLY

工程	使用材料	使用量	方法	作業間隔
下地	「野地板」 「不燃板」	12mm以上 繊維混入ケイ酸カルシウム板	10~20mm	
プライマー塗布	タケシールNo.400°ライマー	0.2kg/m <sup>2</sup>	タケシールNo.400°ライマーをローラー・刷毛で塗布	2時間以上 12時間以内
下塗り	タケシールFRP200B パーメックN	0.3kg/m <sup>2</sup> 0.5~2.0%	タケシールFRP200BにパーメックNを0.5~2.0%添加し、よく攪拌して作製した塗布液をローラー・刷毛で塗布	3時間以上 24時間以内
FRPライニング	タケシールFRP200B パーメックN	1.5kg/m <sup>2</sup> 0.5~2.0%	タケシールFRP200BにパーメックNを0.5~2.0%添加し、よく攪拌して作製した塗布液をローラー・刷毛で塗布	直ちに
	チョップドストランドマット #450	0.45kg/m <sup>2</sup>	シワがよらないようにチョップドストランドマット(ガラスマット)を貼り付け	直ちに
			タケシールFRP200BにパーメックNを0.5~2.0%添加しよく攪拌して作製した塗布液をローラー・刷毛で塗布し、脱泡	直ちに
中塗り	タケシールFRP200B パーメックN	0.3kg/m <sup>2</sup> 0.5~2.0%	タケシールFRP200BにパーメックNを0.5~2.0%添加し、よく攪拌して作製した塗布液をローラー・刷毛で塗布	3時間以上 24時間以内
表面調整			ライニング層表面のバリをサンダー等で研磨し平滑化 清掃後、アセトン拭き	乾燥後
トップコート塗布	タケシールFRPトップ パーメックN	0.4kg/m <sup>2</sup> 0.5~2.0%	タケシールFRPトップにパーメックNを0.5~2.0%添加し、よく攪拌して作製した塗布液をローラー・刷毛で塗布	養生時間 7時間以上

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールFRP200B塗布後塗装間隔があき過ぎた場合は、サンダー等で表面を研磨し、ワックス分を除去した上工程を実施



【申請仕様の構成材料の説明】

チョップドストランドマット

JIS R3411表示品を使用する  
#380 (380g/m<sup>2</sup>) を2枚使用

繊維混入ケイ酸カルシウム板

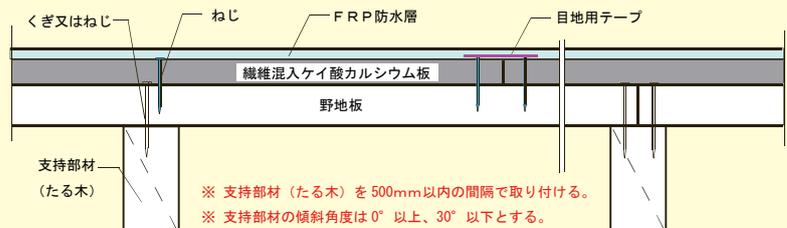
厚さ10~20mm、質量10~20kg/m<sup>2</sup>  
ケイ酸カルシウム 75~85質量%  
無機繊維質 11質量%以上  
有機質 4質量%以下  
(国土交通大臣認定不燃材料：NM-8578)

野地板

木質系ボード  
普通合板(JAS)、構造用合板(JAS)  
またはパーティクルボード(JIS A 5908)  
厚さ12mm以上

支持部材(たる木)

一般製材  
大きさ：以下の①または②の何れかとする  
① 幅38mm以上×高さ89mm以上  
② 幅89mm以上×高さ39mm以上



※ 支持部材(たる木)を500mm以内の間隔で取り付ける。  
※ 支持部材の傾斜角度は0°以上、30°以下とする。

【申請仕様の副構成材料の説明】

くぎ

鉄丸くぎ、または太め鉄丸くぎ(JIS A 5508)  
長さ19mm以上

目地用テープ

以下の③または④のうち何れかとする。  
③ プチルゴム系粘着テープ  
厚さ0.9mm以下、幅50mm以下、質量0.7kg/m<sup>2</sup>以下  
④ ガラス繊維混入アクリル系粘着テープ  
厚さ0.9mm以下、幅50mm以下、質量0.7kg/m<sup>2</sup>以下

ねじ

十字穴付きタッピンねじ(JIS B 1122)  
長さ16mm以上、直径3.0mm以上

※ マクセルスリオンテック(株)製 スリオンテープ No.4426 または、古藤工業(株)製 No.404 テープ をご使用ください。